

## 鳥羽厚生館だより

記：2019. 2. 13 (水)

### 最近の取組み

平成31年2月3日(日)に「平成30年度 鳥羽厚生館まつり」を行いました。

心配していた天気にも恵まれ、盛大に開催することができました。

教室生の発表会では、初めて「手話教室」による発表が行われました。歌を2曲披露され、会場のみみんなで一緒に手話を体験することもできました。

ミニコンサートでは、南米のアンデス民謡に酔いしれました。「コンドルは飛んでいく」や知っている曲もと言うことで日本の歌謡曲も演奏していただき、会場が盛り上がりました。

高架下公園では、ポップコーンやぜんざいを提供させていただきました。

地域の方の協力のおかげで、無事に厚生館まつりを終えることができました。前日準備、当日も朝早くからお手伝いいただき本当にありがとうございました。

これからも、地域に愛される厚生館を目指していきますので、よろしくお願い致します。



平成30年度

# 鳥羽厚生館まつり

平成31年  
2月3日(日)  
10時～13時15分



開会式セレモニーでは、鳥羽厚生館運営委員会会長の挨拶があり、「種をまこう」の詩を読まれました。教室生の発表会では、親子サークル「たち」による可愛いダンス。3B体操教室ではベルターを使った体操や会場の皆さんと一緒に「サザエさん」の曲に合わせて体操も行いました。手話教室では「あの素晴らしい愛をもう一度」を手話で披露していただき、「数の歌」では数字の1～7までを手話で教えてもらい会場のみなさんと一緒に体験しました。



今年度はAKP（明石ケーナプロジェクト）のみなさんによるミニコンサートを行いました。アンデス地方の楽器（ケーナ・サンポーニャなど）を使った民謡などを披露して頂きました。「コンドルは飛んでいく」など私たちが知っている曲も演奏して頂きました。ひつじの爪を使った楽器やアルマジロの甲羅を使った楽器の紹介などもありました。最後は会場の皆さんからアンコールの拍手があり、最後にふさわしく「花まつり」を演奏して頂き盛大な拍手の中終わりました。



## 教室生及び地域の方の作品展



開会セレモニー終了後、2階は展示場に模様替えを行い、館の教室生や地域の方の作品展を行いました。入口すぐには書道教室生の作品が目をはひき、多くの皆さんが足を止めて見ていました。高架下公園では地域の方にポップコーンや餅入りぜんざいなどを食べていただきました。

